



ウェブ開催

TENA®

オンラインTENAアカデミー特別講演 嘉手川先生が創った前例に学ぶ 排尿自立支援を通じたチーム医療

2021年10月14日(木) 17:00~18:30

事前申込制・参加無料・Zoom開催・見逃し配信あり

本セミナーは医療や介護の現場でケアに携わる方を主な対象としていますが、どなたでもご参加いただけます

脳出血の患者さんは
カテーテル抜去
しやすいってホント?!
#QOL向上

認知度&好感度
向上のきっかけは、
●●●●の導入?!
#ターニングポイント

介護現場の業務改善
にもオススメしたい
排尿ケアの損益分岐点
というワクワク発想
#ケア業務の生産性



嘉手川 豪心(かでかわ かつみ)先生

沖縄協同病院 泌尿器科
株式会社 サザンナイトラボラトリー



「仕事を増やさないで欲しい」

「診療報酬200点では、労力に見合いません」

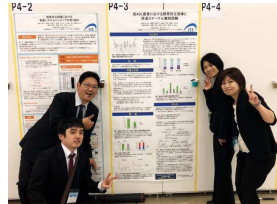
「理想は立派ですが、現場は排尿ケア以外で大変です…」

2016年4月に排尿自立指導料が保険収載され、排尿障害診療システムを導入する絶好の機会と意気込んだ嘉手川先生を待ち受けていたのは、病棟スタッフや管理部からの厳しいご意見の数々でした。それからは継続可能なシステム作りを目標に、これまで以上に計画的かつ戦略的に仲間を巻き込む方針を打ち立て、一病棟ごとに残尿測定器を増やし、リハビリとも連携を開始。2年後には毎月100件を超える算定数を維持して九州厚生局の適時調査(監査)でお墨付きをいただくまでに。その後、コロナ禍においても沖縄協同病院の排尿自立指導料の算定数は月に350件を超えることも。嘉手川先生はいったいどうやって現場の推進力を上げていったのでしょうか。本セミナーでは、嘉手川先生率いるCST(Continence Support Team)が取り組んだ4つのテーマ ①喜んでもらう、②臨床研究する、③発表する、④経営貢献する、についてご講演いただきます。

- 1993年4月 琉球大学医学部医学科入学
- 1999年3月 同上 卒業
- 1999年4月 琉球大学医学部附属病院 泌尿器科医員(研修医)
- 2007年4月 琉球大学大学院医学研究科 医科学専攻(博士課程)入学
- 2010年3月 同上 卒業
- 2014年4月 米国ピッツバーグ大学 神経泌尿器科 客員研究員
- 2015年6月 沖縄協同病院 泌尿器科部長(現在に至る)
- 2020年3月 旭川医科大学教育研究推進センター 客員准教授
- 2020年4月 琉球大学医学部細胞病理学講座 非常勤講師

資格 医師免許、泌尿器科専門医・指導医
日本排尿機能専門医

社会活動 日本排尿機能学会代議員・教育委員会
所属学会 日本泌尿器科学会、日本排尿機能学会
日本老年泌尿器科学会
International continence society



- 受賞歴
- 2008年 日本泌尿器科学会 河邊賞(セロトニンの下部尿路への影響に関する研究)
 - 2015年 米国泌尿器科学会 ベストポスター賞(高位脊損ラットモデルに関する研究)
 - 2020年 日本排尿機能学会 学会賞(自己免疫性間質性膀胱炎モデルに関する研究)
 - 2021年 日本老年泌尿器科学会 学会賞(排尿自立指導の費用対効果に関する研究)



詳しい内容やお申込みはコチラ!
TENAウェブセミナー開催情報
www.academy.tena.co.jp/seminar

ユニ・チャーム メンリック株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12
E-mail : MAIL : tenaseminar@ucm-kk.com